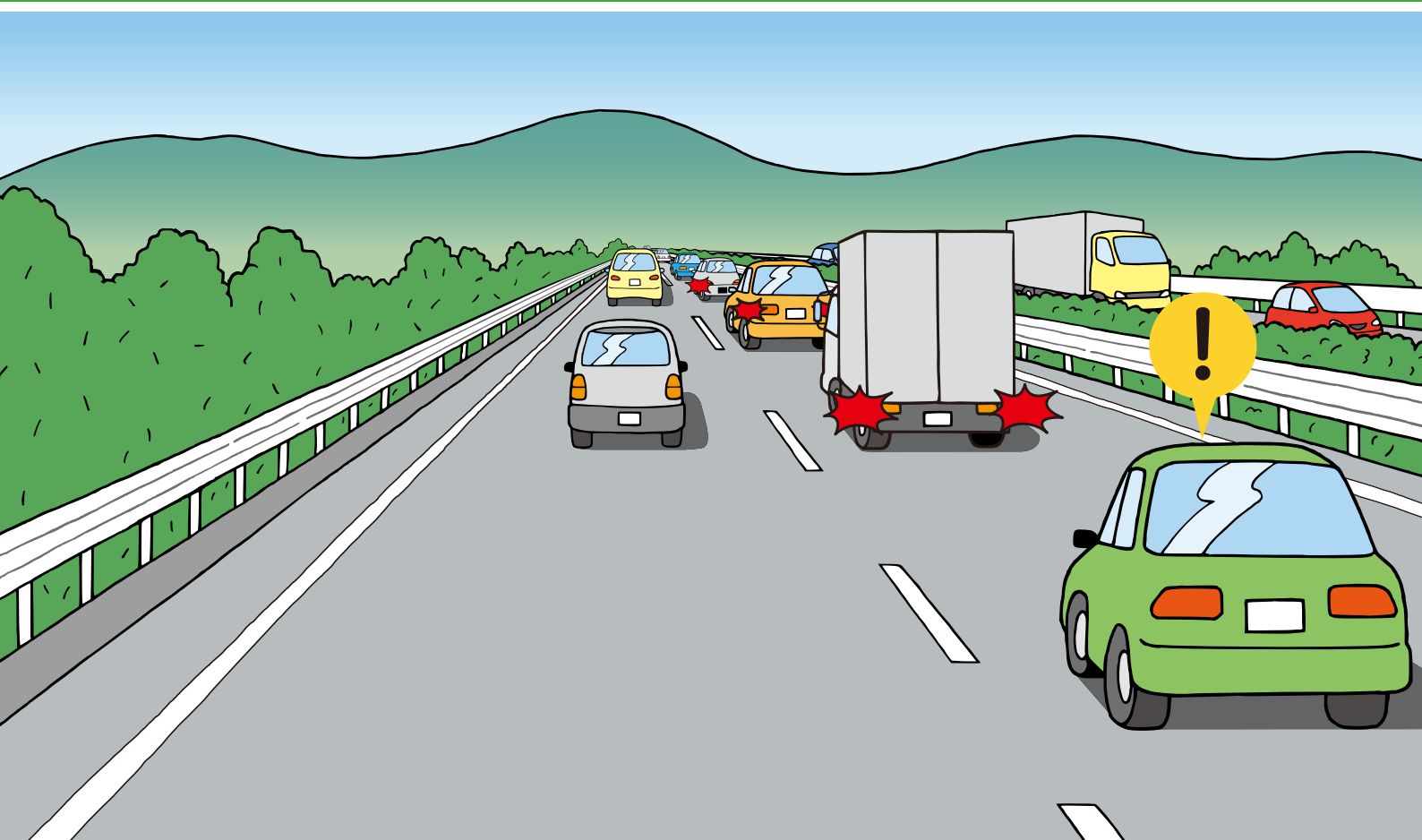


渋滞には、予防できる渋滞があります。

混雑したときこそ走行車線のご利用を!



混雑時のドライバー心理は・・・

- 高速道路のお客さまへ行ったアンケートでは、混雑してきたら、「追越車線へ移動する」という方が約2割いました。
- 混雑時に追越車線を選ぶ理由は、「速く走れるから」と回答した方が多くいました。

しかし、追越車線の利用が増えると・・・

- 追越車線の交通量が増え、車線の利用に偏りができるため、追越車線から渋滞が発生します。
- 1人1人が積極的に走行車線を利用することで、渋滞予防につながります。

NEXCO 東日本が取り組む
「走行車線の利用促進」について
紹介しています。詳しくはコチラ

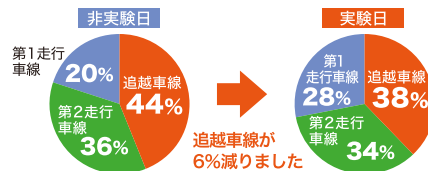


みんなが渋滞予防運転をすると

平成29年10月～11月の休日に、渋滞予防運転に関する実験を行いました。LED標識を設置し、走行車線の利用を呼びかけることで、追越車線の利用が減り、渋滞軽減効果を確認しました。



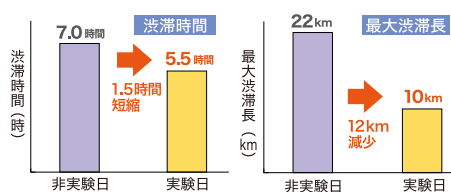
車線ごとの利用割合



高速道路利用者を対象としたアンケート調査でも、走行車線を利用したという回答が多かったです。



渋滞軽減効果

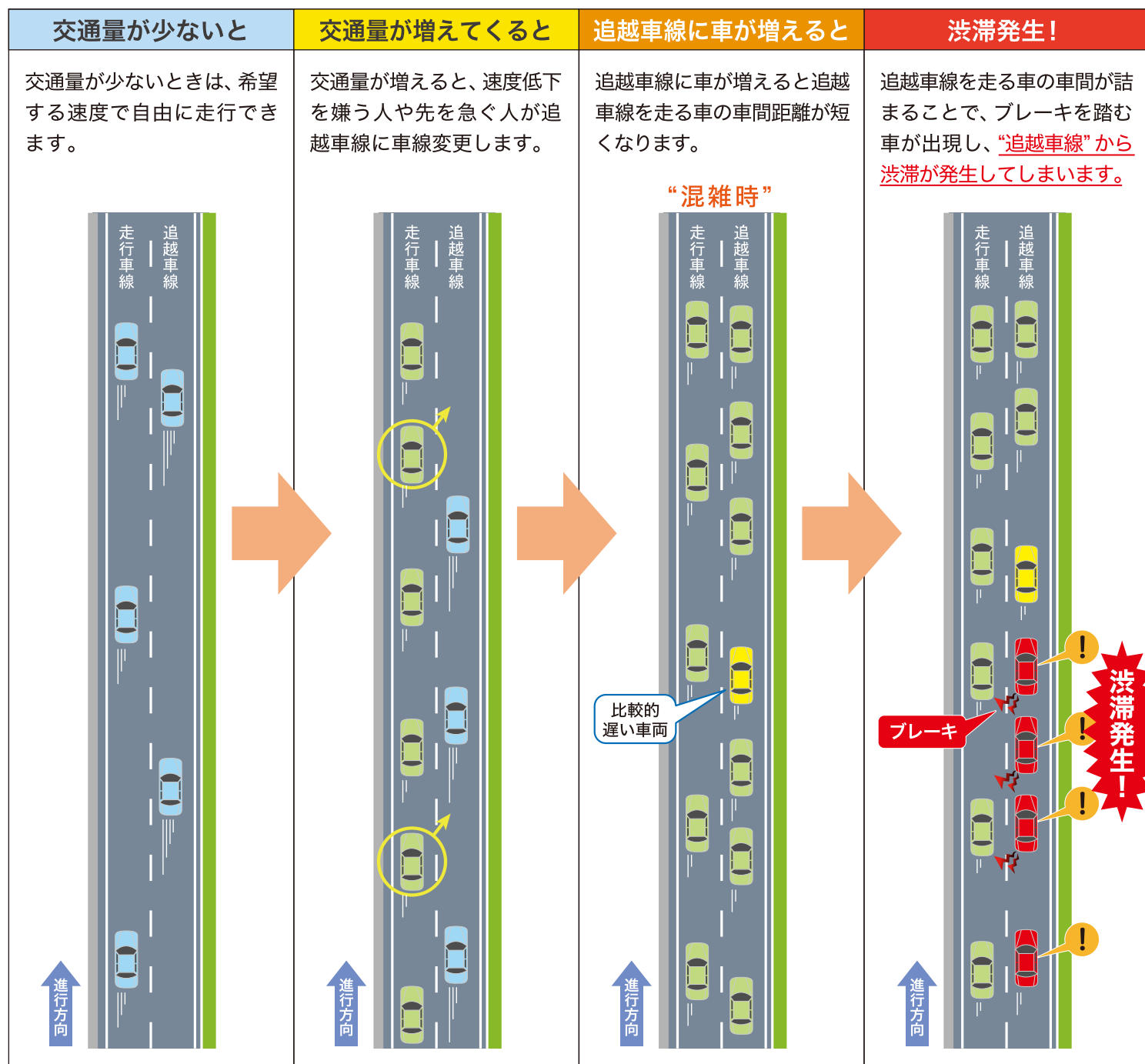


※東北道(上り) 佐野藤岡 IC～館林 IC
平成29年10月8日(日)を対象として試算した値

走行車線利用 にご協力をお願いします

高速道路利用者を対象としたアンケート調査では、93%のドライバーが走行車線の利用に協力する意思があるという結果でした。みなさま、予防できる渋滞を防ぐため、走行車線の利用にご協力をお願いします。

追越車線から渋滞が発生するしくみと予防方法



高速道路ご利用時のお願い

混雑時の追越車線の利用増加

渋滞発生を早めます！

では、どうすればいいの？

◎混雑しているときこそ
はやる気持ちを抑えて
走行車線を走りましょう！

1人1人がはやる気持ちを抑えることが渋滞予防につながります。混雑した時こそ走行車線を利用する「渋滞予防運転」の輪を広げましょう。

「キープレフト」って、ご存じですか？

- 追越しの時を除いて、走行車線を走ることを「キープレフト」といいます。
- 追越しが終わったら速やかに走行車線に戻りましょう。
- みんなでキープレフトを心掛けることで渋滞を緩和することができます。

道路交通法では

追越車線を走行し続けることは
道路交通法（同法第20条）違反
となる場合があります。